

9月 各集落のお祭り開催

9月は、五穀豊穰を祈願して、各集落で秋祭り開催されました。獅子舞や天狗、面被りに扮した若者たちが、獅子舞等を各神社に奉納しました。

各集落によって、様々な踊りや儀式があり、小さな木島平村でも、様々な伝統文化が数多く残っています。

○8日(土)

柳久保(伊勢神社)

西町(高山神社)

市之割(豊島出神社)

○15日(土)

糠千(金山神社)

大町・中町(安国神社)

南鴨(豊足穂神社)

西小路・中島(水穂神社)

原大沢(伊勢神社)

稲荷(稲荷社)

内山(八幡神社)

○16日(日)

庚(猿田彦神社)

平沢(熊野神社)

小見(三社神社)



高石の獅子舞



小見の天狗

○22日(土)

高石(譽田別神社)

中村(一川谷大元神社)

北鴨(豊秋津州神社)

10月13日(土) いくなか交流フェスタ in 調布

10月13日(土) 姉妹都市の調布市において、「木島平いくなか交流フェスタ」 in 調布が開催されました。

このイベントは、木島平村の芸術や文化を、姉妹都市調布市の皆さんに紹介するイベントで、今年で13回目を迎え約700名の来場がありました。

今年は、例年と少し嗜好を変えて、木島平村の四季をイメージして、躍動の春夏は鬼島太鼓が、秋は、糠千神楽保存会の獅子が、冬は、木島平村にかつてあった城に雪が降ることをイメージして清働会が踊りで表現しました。

終了後は、恒例のお楽しみ抽選会が行われ、ホテルパノラマランド木島平のペア宿泊券や木島平米10kgなど豪華賞品が当たった方もいらっしゃいました。

来年は、調布市で10月に国体が開催されるため、時期をずらして11月上旬に開催する予定です。



ふるやとの思い出出くカジカ突き

東京都八王子市 土屋芳雄（北鴨出身）

昭和39年高校卒業、直ぐに東京に行きました。8月にベトナム戦争が始まり、10月東京オリンピック開会、11月所得倍増を掲げた池田内閣総辞職の年です。就職先は東京都庁でした。時代のせいでしょうか、学生服のまま職場に行きました。先輩達は優しく受け入れてくれました。翌年には夜間大学にも行け、卒業しました。その後、中央卸売市場、渋谷区役所に勤務し、定年退職することができました。この間結婚し、3人の子供に恵まれ、今は家庭菜園、テニス、スポーツクラブに通う毎日です。

さて、小学生2〜3年生の頃の夏休み。馬曲川での川遊びが楽しみでした。私の住む北鴨区の遊び場は、かなり遠く馬曲川から田んぼの用水路への取り入れ口付近。そこには大きな岩があり、1m程の淵がありました。その岩から何回も何回も飛び込んで遊びました。飽きると今度はカジカ突きです。手作りの箱眼鏡で水中を覗き、木綿針3〜4本を竹の先端に結えつけたモリでカジカを突いて捕まえるのです。ガラスを通して見る水中のカジカは実物より大きく見えます。かなり大物を仕留めたと思いい、ドキドキし獲り込んで見ると、それ程でもないこともこの体験で学ぶことができました。当時、カジカは子供でも獲れるほど沢山いました。

また、100m程上流には内山区の遊び場がありました。当時は他の区の子供とは遊びません。他の遊び場に行くことはタブーでした。それでも夕方、誰もいなくなった遊び場に恐る恐る探検に行くのです。上流の遊び場は水深もあり、広さも十分で7〜8mは泳げます。水中に潜ると見たこともない赤い斑点のある魚が数匹泳いでいるのです。毎日、ここで遊べる内山区の子供たちがうらやましかったものです。夏休み明け、日焼けで背中が2



〜3回剥け変わり一段と遅しくなり、元気に学校に戻りました。いつかまた、馬曲川のカジカに会いに行きたいと思えます。

集い「竹馬の友」

埼玉県桶川市 土屋辰志（北鴨出身）

眼下には木島平田んぼが緑に彩られている、そのほぼ中央に学び舎が懐かし。木島平産米コシヒカリ「村長の太鼓判」が今年も作付けられすくすくと成長している景色を、ここ「パノラマランド木島平」から視る美しい眺めだ。

昨年と同じ時期にもこの場所に立っていた、二年続けて開催された同級会に参加するために、特に今年は監事を押し付けられ主催側の一役を担うことになった。

木島平中学校を昭和30年度卒業（一組）した仲間の集い、あれから半世紀余も経ち古来希と言われた「古希」も昨年迎え、顔にはそれぞれ生きてきた歳の数だけ皺も刻まれていくが、こぞって元気な後期高齢者の「竹馬の友」たち、参加できなかつた仲間には都合が合わなかつた人や体調を崩している人もいた、でもクラスの半数以上が今回も集えたことはとても嬉しい。なかでも50年振りに再会できた“顔”名前を聞けば直ちに幼き頃の顔と重なるから不思議だ！宴会も無論のこと最高に盛り上がった、余興も二次会のカラオケもはたまたま生き様を語る“しゃべくり”も夜を徹したものだ。

朝食のご飯がとても美味しい。木島平産米「コシヒカリ」食味分析鑑定コンクール金賞を受賞した実績はこの地に生まれ育った者として世間に誇れる。もう一つ誇れる物が有るトマトジュース「太陽の子ども達」だ、小松莊平氏は同級生で「食彩市場たる川」の責任者、彼から勧められ今はすっかり愛飲家だ！人からも喜ばれている。おいに郷土の食材を宣伝しよう。

